

平成 29 年度 鍼灸学ユニット研究活動状況

A. 構成メンバー

若山育郎、錦織綾彦、榎田高士、川本正純、吉備 登、坂口俊二、木村研一、戸村多郎、山崎寿也、北川洋志

B. 研究活動の概要

以下の各テーマに沿って、個人およびグループ研究(学外との共同研究含む)を行った。

<若山育郎>

1. 全日本鍼灸学会学術大会における発表の出版バイアスに関する研究

2006年から2010年に全日本鍼灸学会で発表された抄録をもとに臨床研究を抽出し、その後の出版率、出版に関わる要因の分析を行った。

2. 鍼灸の診療ガイドラインに関する研究

2014年の日本東洋医学会総会において、わが国の診療ガイドラインにおける鍼灸の記載について発表したが、その後3年経っているため、そのアップデートを行った。

<榎田高士>

1. 近畿大学麻酔科との共同研究でサーモグラフを用いて経鼻挿管チューブが容易にかつ確実に挿管できるチューブの変形条件の温度・時間を決定した。この論文は Thermophysical properties of Thermosoftening Nasotracheal Tubes のタイトルですすでに投稿し、アクセプトされ、本年7月に Anesthesia progress に掲載予定である。
2. 日本慢性疼痛学会においてシンポジウム「慢性疼痛と鍼灸治療」の課題で、鍼灸が如何に取り組むのか。また、集学的治療となっている慢性疼痛に対して、他職種との連携をどうすべきかに対して近畿大学麻酔科疼痛制御センターと共同研究を行ってきた。今年度も、継続検討中である。

<吉備 登>

1. 良導絡治療における臨床応用について「眼部帯状疱疹による複視の良導絡治療」について第69回日本良導絡自律神経学会学術大会にて発表した。

<坂口俊二>

1. 冷え症の型分類の試み
大学院生とともに体温較差と自律神経機能に着目した冷え症の型分類を行った。本結果は、第66回全

日本鍼灸学会学術大会、日本サーモロジー学会第34回大会にて発表した。

2. ランダム化比較試験によるタイプ別冷え症に対する円皮鍼治療の効果

学内の他ユニットとの共同研究により、1.の冷え症の型分類による円皮鍼治療の効果について、sham円皮鍼を対照にランダム化比較試験を行った。本結果は、第66回全日本学会学術大会、第82回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会、第37回全日本鍼灸学会第37回近畿支部学術集会にて発表した。

3. 冷え症の型分類の定量的評価の試み

1.の成果をさらに発展させるべく、大学院生とともに、体表温測定の再考、生活習慣を踏まえた質問紙の作成、健常者(非冷え症者)のデータも取得し、判別分析などの手法を用いて冷え症の型分類の方法を構築する予定である。

<木村研一>

1. 鍼刺激による血圧と筋交感神経活動への影響

鍼刺激による血圧と筋交感神経活動への影響について学外(和歌山県立医科大学リハビリテーション学教室)にて研究を行い、成果は Autonomic Neuroscience に掲載された。

2. 本態性高血圧症に対する鍼治療が血圧に及ぼす影響について

本態性高血圧症に対する鍼治療が血圧に及ぼす影響について正常血圧者との比較検討を行っている。現在も継続中である。

<戸村多郎>

1. 開発した東洋医学的診断尺度「五臓スコア[®](未病スコア[®])」で、中高年者の未病評価ができるのか引き続き検討している。29年度は、コホート研究として経年的な「証」を明らかにし、予測できる臨床検査データを検討した内容を学会発表し、原著論文として発表した。

2. 学会発表された臨床試験の出版バイアスから、今後の日本の鍼灸臨床研究のあり方を考えた原著論文を共同研究者として発表した。

3. 原案を担当した解剖学学習マンガ『マンガ おもしろい解剖学』が、医道の日本社から出版された。

4. 開発した「五臓スコア[®](未病スコア[®])」による臨床検査データの予測、不妊鍼灸受療患者の特徴に関する研究2題を国内学会で発表した。

5. 「大学生の学習意欲関連尺度」の開発について、学

部学生の研究指導を行い、学修成果発表会で発表した。

6. 開発した「大学生の学習意欲関連尺度」が、関西鍼灸系大学連携の共同学術研究で採用された。尺度を用いて関西圏のはり師・きゅう師養成 4 大学に在学する学生の学習意欲に関する調査おこない、関西鍼灸系大学連携 FD 研修会で発表した。
7. 開発した「五臓スコア[®]（未病スコア[®]）」の開発経緯および実践事例を全日本鍼灸学会近畿支部指定研修講座および四国支部指定研修講座で講演した。
8. 東洋医学の見地から開発した体操を学部学生と新たに開発し、地域住民にシリーズで集団指導した。

<山崎寿也>

1. 慢性ラットの延髄孤束核への nNOS・eNOS 導入による循環への影響について（和歌山医大にて）ラットへの延髄孤束核に nNOS・eNOS をインジェクションして、慢性状態での循環動態（動脈圧、心拍数）に及ぼす影響について。現在論文作成を進めている。
2. 鍼灸安全性の検討
全日本鍼灸学会安全性委員会の委員として、鍼灸治療における安全性の検討を継続して行っている。

<北川洋志>

1. トリガーポイント鍼刺激による心血管系自律神経活動の筋による反応性の違い
トリガーポイントへの鍼刺激時の心血管系自律神経活動の反応性に関する研究のデータ収集を終え、現在、論文作成を進めている。

C. 研究業績

1. 著書

戸村多郎（原案）、仙波恵美子（監修）、あさいもとゆき（マンガ）、坂元輝弥（マンガ）、サイドラ
ンチ（マンガ）、マンガ おもしろい解剖学。医道の日本社。2017。東京。

北川洋志。耳鳴り・難聴・めまいは楽治せる。マキノ出版。2018。東京。（分担執筆）

2. 原著・その他の論文

Mori H, Kuge H, Sakaguchi S, Tanaka TH, Miyazaki J. Determination of symptoms associated with *hiesho* among young females using *hie* rating surveys. JIM. 16 (1) : 34-38, 2018.

Kimura K, Ishida K, Takahashi N, Toge Y, Tajima F. Effects of acupuncture at the ST-36 point on muscle sympathetic nerve activity and blood pressure in normal adults. Auton Neurosci. 208: 131-136, 2017.

Furuse N, Shinbara H, Uehara A, Sugawara M, Yamazaki T, Hosaka M, Yamashita H. A Multicenter Prospective Survey of Adverse Events Associated with Acupuncture and Moxibustion in Japan. Medical Acupuncture 29 (3) : 155-162, 2017.

若山育郎, 山下 仁, 川喜田健司, 津谷喜一郎. 日韓鍼と EBM 学術交流 15 年史 (2002-2017). 全日鍼灸会誌. 67 (4). 256-276. 2007.

若山育郎, 石崎直人, 齊藤宗則, 深澤洋滋, 増山祥子. WFAS30 周年記念総会及び学術大会 (中国・北京) 報告. 全日鍼灸会誌. 68 (1). 76-88. 2018.

志倉敬章, 若山育郎, 川崎寛二, 戸村多郎. 2006 年から 2010 年の全日本鍼灸学会学術大会で発表された臨床試験の出版バイアス - 今後の日本の鍼灸臨床研究のあり方を考える. 全日鍼灸会誌. 68 (1). 21-31. 2018.

若山育郎. 鍼灸の診療ガイドライン研究のすすめ. 鍼灸 OSAKA. 33 (4) . 31-38. 2018.

吉備 登, 栗谷陽子. 眼部帯状疱疹による複視の良導絡治療. 日良導絡自律神経会誌. 63 (1). 1-7. 2017.

百合邦子, 坂口俊二, 櫻井威織, 岩井恵子, 紀平為子. 和歌山県 O 島での鍼灸受療に関する意識調査. 関西医療大紀. 11. 47-51. 2017.

白井麻衣子, 久下浩史, 宮寄潤二, 坂口俊二, 戸村多郎, 森 英俊. 成熟期女性の冷え症と東洋医学的病態（五臓・気血水）との関連について. 東医とペインクリニック. 46 (1・2). 11-18. 2018.

新名美恵, 宮寄潤二, 白井麻衣子, 久下浩史, 坂口俊二, 森 英俊. 肩こり特異的症狀尺度と頸肩背部のこり感の部位との関連. 東医とペインクリニック. 46 (1・2). 19-28. 2018.

中村真理, 坂口俊二. 鍼灸治療によるヒップアップの効果. 全日鍼灸会誌. 68 (1). 2-9. 2018.

戸村多郎, 坂口俊二, 伊藤俊治, 宮井信行. 中高年者の五臓スコアと臨床検査データによるコホート研究. 関西医療大紀. 11. 19-27. 2017.

3. 学会発表

吉備 登, 栗谷陽子. 眼部帯状疱疹による複視の良導絡治療. 第69回日本良導絡自律神経学会学術大会. 2017.10. 名古屋.

三浦大貴, 坂口俊二. 体温較差と自律神経機能に着目した冷え症の型分類の試み. 第66回全日本鍼灸学会学術大会. 2017.6. 東京.

坂口俊二, 百合邦子, 鍋田理恵, 池藤仁美, 山崎寿也, 中吉隆之, 三浦大貴, 若山育郎. ランダム化比較試験による冷え症女性に対する円皮鍼治療の効果. 第66回全日本鍼灸学会学術大会. 2017.6. 東京.

久保田朋子, 森英俊, 森澤建行, 羽生一予, 久下浩史, 坂口俊二. はり基礎実習における鍼通電(筋パルス)刺激の評価基準の提案 皮膚温変化を指標として. 第66回全日本鍼灸学会学術大会. 2017.6. 東京.

坂口俊二, 百合邦子, 鍋田理恵, 若山育郎. ランダム化比較試験による冷え症女性に対する円皮鍼治療の効果. 第82回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会. 2017.6. 北海道.

三浦大貴, 坂口俊二. 起立試験による下肢血管反応からみた若年女性の冷え症の特徴. 第34回日本サーモロジー学会. 2017.7. 東京.

三浦大貴, 坂口俊二. 若年女性の冷え症に対する円皮鍼治療の効果. 第37回全日本鍼灸学会第37回近畿支部学術集会. 2017.11. 大阪.

若山育郎. 漢方入門講座① 漢方と切診-漢方医のために. 第68回日本東洋医学会学術総会. 2017.6. 名古屋.

新原寿志, 古瀬暢達, 菅原正秋, 上原明仁, 菊池勇哉, 田口太郎, 恒松美香子, 山崎寿也. 鍼灸のリスク管理に関する卒後教育の現状調査. 第66回全日本鍼灸学会学術大会. 2017.6. 東京.

恒松美香子, 新原寿志, 古瀬暢達, 菅原正秋, 上原明仁,

菊池勇哉, 田口太郎, 山崎寿也.

鍼灸師養成学校におけるB型肝炎ワクチンに関する調査. 第66回全日本鍼灸学会学術大会. 2017.6. 東京.

4. 研究費獲得状況

木村研一(研究代表者). 本態性高血圧症に対する鍼治療の血圧に及ぼす効果と作用機序に関する研究. 文科省科学研究費補助金(基盤研究C、平成29年~31年度、課題番号17K09338).

D. 社会活動・その他

榎田高士. 「ペインクリニックにおける鍼灸治療-頭頸部・肩痛を中心として-」. 平成29年度卒後手技研究会. 2017.12. 大阪.

吉備 登. 初心者講習会. 第16回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第2講座. 2017.5. 大阪.

吉備 登. 良導絡認定講習会(講義・実技). 日本良導絡自律神経学会良導絡認定講習会. 2017.6. 大阪.

吉備 登. 鍼灸師のための腰痛・腰下肢痛の適否と治療. 日本良導絡自律神経学会東日本支部良導絡合同研修会. 2017.7. 東京.

吉備 登. 初心者講習会. 第16回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第3講座. 2017.7. 大阪.

吉備 登. 初心者講習会. 第16回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第4講座. 2017.9. 大阪.

吉備 登. 初心者講習会. 第16回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第5講座. 2017.11. 大阪.

吉備 登. 初心者講習会. 第16回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第6講座. 2018.1. 大阪.

吉備 登. 初心者講習会. 第16回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第7講座. 2018.3. 大阪.

吉備 登. 鍼灸師のための腰痛・腰下肢痛のみかた. 第 16 回日本良導絡自律神経学会近畿ブロック講習会第 7 講座. 2018.3.11. 大阪.

坂口俊二. 「サーモグラフィの魅力と未来を探る - 東洋医学分野から -」. 第 34 回日本サーモロジー学会シンポジウム. 2017.7. 東京.

坂口俊二. 「冷え症の診かたと鍼灸治療」. セイリン(株)セミナー. 2017.10. 大阪.

坂口俊二. 「冷え症に対する鍼灸治療の基礎と臨床」. 全日本鍼灸学会北海道支部学術集会 (A 講座). 2017.11. 札幌.

坂口俊二. 「論文の書き方 (統計含む)」. 国民のための鍼灸医療推進機構 (AcuPOPJ) 鍼灸師卒後研修 医療人研修講座. 2018.1. 大阪.

戸村多郎. 未病を診断する: 未病スコア® (五臓スコア®) 開発への挑戦. 平成 29 年度 (公社) 全日本鍼灸学会近畿支部指定研修 B 講座. 2017.11. 和歌山.

戸村多郎. 予防医学分野における東洋医学的診断の科学科~未病スコアの開発~. 平成 29 年度 (公社) 全日本鍼灸学会四国支部指定研修 B 講座【午前】. 2017.12. 愛媛.

戸村多郎. 東洋医学ヘルスツーリズムの実施に向けて. 平成 29 年度 (公社) 全日本鍼灸学会四国支部指定研修 B 講座【午後】. 2017.12. 愛媛.

戸村多郎: はり師・きゅう師養成大学における学生意識調査. 平成 29 年度関西鍼灸系大学連携 FD 研修会. 2018.3. 大阪.

山崎寿也. 「肥満」. 国民のための鍼灸医療推進機構 (AcuPOPJ) 鍼灸師卒後研修 医療人研修講座. 2017.9 大阪.

北川洋志. トリガーポイントの理論と実技「肘関節痛」. 関西運動器障害研究会. 2017. 6. 大阪.

北川洋志. トリガーポイントの視点からみた運動器疼痛 - 頸背部へのアプローチ -. (株)REACH ワークショップ. 2017. 7. 大阪.

北川洋志. トリガーポイントの理論と実技—基礎編—. 兵庫県保険鍼灸師会学術研修会. 2017. 7. 兵庫.

北川洋志. 「疼痛」と鍼灸. 大阪府鍼灸マッサージ師会生涯研修セミナー. 2017. 8. 大阪.

北川洋志. トリガーポイントの理論と実技—応用編—. 兵庫県保険鍼灸師会学術研修会. 2017. 9. 兵庫.

北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第 1 回「TP 理論と体表解剖」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2017. 10. 大阪.

北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第 2 回「膝関節伸筋構造への TP マッサージ」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2017. 11. 大阪.

北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第 3 回「膝関節屈筋構造への TP マッサージ」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2017. 12. 大阪.

北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第 4 回「膝関節伸筋構造への TP 鍼療法」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2018. 1. 大阪.

北川洋志. 観察研究からみえてきた新しいトリガーポイント療法. 兵庫県鍼灸マッサージ師会・神戸ブロック合同臨床研修会. 2018 2. 兵庫.

北川洋志. トリガーポイント鍼療法セミナー 第 5 回「膝関節屈筋構造への TP 鍼療法」. 大阪府東洋療法協同組合主催セミナー. 2018. 2. 大阪.